

平成28年度 小松市立今江小学校 学校評価計画

		自 己 評 価			
		評価項目と具体的取組	評価指標	達成度判断基準	備考
① 組織的な 学校運 営		＜目標＞人材育成 主任等を中心に、教員の専門性と 同僚性を活かし、協働する学校作 りをめざす。 【学びの指針+11条】	【成果指標】 主任等のリーダーシップの もとで、各分掌が組織的に 運営されている。	職員の学校運営への参画意識 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：教頭 評価方法：教職員アンケート 実施期間：7月 12月
		＜目標＞いじめ・不登校早期発見・対応 教員個々の安全意識や危機管理能 力を高め、いじめ等に組織的に迅 速的確に対応する。	【努力目標】 いじめ基本方針に基づき、 未然防止、早期発見し、問題 等には適切な対応ができて いる。	未然防止策の実施、組織的な問題対応 A：迅速的確に対応が行われている B：対応している C：対応に問題がある D：対応できていない	担当者：生徒指導主事 評価方法：教職員アンケート 児童アンケート 実施期間：7月 12月
		＜目標＞指導力の向上 教員研修と学校研究を充実によ り、教師の人間力・授業力の向上 を図る。 【学びの指針+10条】	【成果指標】 意欲的に研修や研究に取り 組み、自己の授業力や指導 力の向上につなげている。	教師の研修・研究への意欲 A：「学びの集団」になっている B：研修や研究への意欲が高い C：研修や研究への意欲はある D：意欲が低く向上が見られない	担当者：研究主任 評価方法：教職員アンケート 実施期間：7月 12月
		＜目標＞「わかる・できる」授業の推進 ねらいを明確にした「わかる・で きる」授業で児童に学ぶ楽しさと 成就感を与える。 【学びの指針+1・3・6条】	【満足度指標】 「わかった」「できた」と 達成感や成就感を感じる授 業作りが推進されている。	児童の授業への満足度 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：研究主任 評価方法：児童アンケート 実施期間：7月 12月
② 確かな 学力の 育成		＜目標＞学力の定着 学力調査の分析結果を共通理解 し、適切な対応に迅速に取り組 み、学力向上と定着をめざす。 【学びの指針+11条】	【努力指標】 全教職員で問題を把握した 上で、本校児童の弱点補強 策を学校全体の課題として 取り組んでいる。	問題や弱点の把握と解決の授業実践 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：教務主任 評価方法：教職員アンケート 実施期間：7月 12月
		＜目標＞読書活動の推進 各教科・領域等と関連した読書活 動を工夫改善し、児童に望ましい 読書習慣を確立する。 【学びの指針+8条】	【成果指標】 一人の児童の一月の読書量 が8冊を超え、市の読書目 標年間100冊達成されて いる	月8冊以上読書する児童数 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：研究主任 評価方法：学年別・全校貸出冊数 実施期間：毎月
		＜目標＞親和的な集団づくり 特別活動・児童会活動・委員会活 動・クラブ活動等を充実し、自尊 感情を高め、親和的な集団作りを 推進する。	【満足度指標】 親和的な学級作りが進み、 共感的な人間関係が醸成さ れている。	児童の学校・学級での満足度 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：生徒指導主事 評価方法：児童アンケート 実施期間：7月 12月
		＜目標＞道徳教育の推進 道徳の時間を充実させ、豊かな体 験活動とつなげることで、心に響 く道徳教育を推進する。	【努力指標】 道徳教育年間指導計画（別 様）に基づき、計画的に授 業実践が行われている。	別様に基づく授業実践率 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：道徳教育推進教師 評価方法：教職員アンケート 実施期間：7月 12月
③ 豊かな 人間性 の育成		＜目標＞情報モラル教育の推進 情報社会で適正な活動を行うため の基になる考え方や態度を、教育 活動全体の中で学ぶ。	【成果指標】 情報教育指導計画にもとづ き、計画的に授業実践を行 われている。	年間計画に基づく授業実践率 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：情報担当 評価方法：教職員アンケート 実施期間：7月 12月
		＜目標＞よりよい生活習慣の確立 児童自身が健康や生活に関心を持 ち、よりよい生活習慣や食生活づ くりを推進する。 【学びの指針+8条】	【満足度指標】 「生活チェックカード」等 に取り組み、児童の自己管 理能力を高める。	児童の健康や生活への意識 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：保健主事 評価方法：児童アンケート 実施期間：7月 12月
		＜目標＞体力の向上 体育授業や生涯スポーツの工夫改 善で、体育指導の充実をり、体力 の向上をめざす。	【努力指標】 体力テスト結果をもとに、 本校の児童の課題解決のた めの指導を工夫している。	課題に基づく授業の創意工夫 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：体育担当 評価方法：教職員アンケート 実施期間：7月 12月
		＜目標＞学校からの情報発信 各種便りやホームページで積極的 に保護者や地域に情報発信し、学 校教育への参画を進める。 【学びの指針+9・12条】	【満足度指標】 各種便りやホームページで の情報をもとに家庭でのコ ミュニケーションが増え、 児童の学校生活がわかる。	保護者の満足度 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：情報担当 評価方法：保護者アンケート 実施期間：7月 12月
④ 健やか な体 の育成		＜目標＞郷土愛の育成 地域人材の活用と、ふるさと学習 の推進、地域行事への積極的参加 を促し、郷土愛の育成に努める。 【学びの指針+12条】	【満足度指標】 「今江小学校」や「ふるさ と今江町」を誇りに感じて いる。	児童の地域の方への感謝の割合 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：教務主任 評価方法：児童アンケート 実施期間：7月 12月
		＜目標＞家庭学習の習慣化 家庭学習の習慣化を、保護者と共 通の目標を持って達成のために連 携をする。 【学びの指針+8条】	【満足度指標】 基本的な生活習慣が確立し、 家庭学習が習慣化してい る。	学年に応じた家庭学習達成者の割合 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：研究主任 評価方法：家庭学習の振り返り (児童・保護者) 実施期間：5月 10月 1月
		＜目標＞学校からの情報発信 各種便りやホームページで積極的 に保護者や地域に情報発信し、学 校教育への参画を進める。 【学びの指針+9・12条】	【満足度指標】 各種便りやホームページで の情報をもとに家庭でのコ ミュニケーションが増え、 児童の学校生活がわかる。	保護者の満足度 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：情報担当 評価方法：保護者アンケート 実施期間：7月 12月
		＜目標＞郷土愛の育成 地域人材の活用と、ふるさと学習 の推進、地域行事への積極的参加 を促し、郷土愛の育成に努める。 【学びの指針+12条】	【満足度指標】 「今江小学校」や「ふるさ と今江町」を誇りに感じて いる。	児童の地域の方への感謝の割合 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：教務主任 評価方法：児童アンケート 実施期間：7月 12月
⑤ 家庭・ 地域と の連携		＜目標＞家庭学習の習慣化 家庭学習の習慣化を、保護者と共 通の目標を持って達成のために連 携をする。 【学びの指針+8条】	【満足度指標】 基本的な生活習慣が確立し、 家庭学習が習慣化してい る。	学年に応じた家庭学習達成者の割合 A：90%以上 B：80%以上 C：70%以上 D：70%未満	担当者：研究主任 評価方法：家庭学習の振り返り (児童・保護者) 実施期間：5月 10月 1月